

令和4年度事業計画

1. 基本方針

少子化や高齢者人口の増大が急速に進む、我が国において、今後も成長力を確保するためには、高齢者の方にも意欲や能力に応じ、社会の担い手として生涯現役で活躍し続けられる「生涯現役社会」の実現が強く求められています。

シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した労働力の不足している分野や現役世代を支える分野で高齢者が就業する機会を確保・提供し、高齢者の受け皿としての機能を果たしております。

このような中、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を受け、依頼が激減している作業もあることから会員の労働意欲の低下を招くことに繋がりがかねず、これまでも増して就業機会の確保・拡大を図ることが求められております。

また、現在、全国のシルバー人材センターでは、「第二次会員百万人達成計画」に基づき、会員拡大に向けた活動に取り組んでおり、当センターとしても、新規会員の獲得に向けてより積極的な活動を併せて行っていく必要があります。

当センターは、新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底し、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」等の推進に力を入れて取り組むとともに、関係機関及び関係団体との連携を図りながら、会員の協力を得て、会員の確保・増員と就業機会の拡大に努め、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与するため、シルバー人材センター事業を積極的に推進して参ります。

2. 実施計画

(1) 受注拡大

新規就業の受注拡大に努め就業機会の創出や職域開拓の推進を図ります。

(2) 会員増強

介護・保育分野関連事業や技能関連の受注拡大に向け女性会員及び技能会員の増強に努めます。

(3) 適正就業

適正就業推進し安全就業の徹底を図ります。

(4) 組織体制の強化

関係機関との連携、経営基盤の強化などの課題に対し機動的な対応が出来るよう組織体制の強化に努めます。